

# 活かして守る大分の文化財保護推進事業

## 大分県文化財保存活用大綱（R3.3策定）

### ▶ 基本方針：地域とともに活かして守る大分の文化財

#### 現 状

文化財を身近なものにする取組【知る】  
《文化財情報の共有・発信》

文化財の教育資源等の地域資源としての  
適切な活用【活かす】 《文化財の活用》

文化財を活用することで保護・継承を図る体制  
の構築【守る】 《文化財の継承》

#### 課 題

- 少子高齢化や人口減少にともなう文化財の保存・継承の危機  
⇒ 文化財や伝統芸能の継承者不足
- 大綱策定の過程でわかってきた地域の現状  
⇒ 地域の関心が薄れ、身近な存在でなくなりつつある文化財
- 「with コロナ」社会の到来 ⇒ 文化財を活用する機会の制約

### 共有 ▶ 活用 ▶ 継承・・・地域とともに、文化財を活かして守る持続可能な好循環システムの構築

#### おおいたデジタル図鑑 (HP)

- いつでも、誰でも、どこからでも、文化財情報にアクセス可能なHPの制作  
【文化課・歴史博物館・先哲史料館・埋蔵文化財センター】

共有  
活用

#### おおいた「地域の宝」 ウォーキング

- 文化財を巡るウォーキングにより、健康増進を図りつつ、地域の歴史・文化を体感
- 市町村とともに、文化財ウォーキングコースを作成  
【文化課】

#### 市町村の地域計画作成 を支援

- 大綱と連動した市町村の地域計画作成を推進
- 地域計画の研修会・講座を開催  
【文化課】

共有  
活用  
継承

#### 「子ども学芸員」 体験

- 体験を通じて子どもたちの興味・関心を高め、地域の文化財・歴史・文化に対する理解を深める
- 企画展や子ども学芸員発表会の開催  
【先哲史料館・埋蔵文化財センター】

「with コロナ」に対応した、地域資源としての適切な  
文化財活用

地域とともに、持続可能な文化財の保存・活用体制を確立